

5/21

子どもたちを感染から守るために

株式会社那須環境技術センター 消毒液寄贈



株式会社那須環境技術センター(那須塩原市)の福田篤志代表取締役より、日常生活において児童生徒、園児および教育関係者の皆さまに安全・安心を提供したいと、消毒液「次亜塩素酸ナトリウム(20ℓ)」36本が寄贈されました。

消毒液は市内小中学校および市内公立保育園に配布され、机・椅子、ドアノブなどの消毒に活用されています。

地域貢献のために

大田原市建設業協同組合からの寄附

5/21

大田原市建設業協同組合より、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止のために役立ててもらいたいとのことで、100万円の寄附がありました。

今回の寄附金については、大田原市新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立て、コロナウイルス感染症の予防や市民生活の支援などに活用させていただきます。



※面談はマスク着用で行いました

おおたわら令和の名木選 ⑤

問 農林整備課 本 4階
TEL (23) 8813

今月で紹介する樹木は、不退寺のキャラボク(新富町)、高性寺のカヤ(薄葉)の2本です。キャラボクは、ほのかな香りがインドの香木「伽羅」に似ていることから名付けられたそうです。また、カヤの実は、食用や油を採取することにも用いられ、集落の周辺に植えられたそうです。

2本の樹木共に大田原の由緒あるお寺にひっそりと佇んでいます。静かな境内で蝉の声と共に鑑賞してみてもはいかがでしょうか。



不退寺のキャラボク



高性寺のカヤ